

# くまもと戦跡ネット出前平和講座〈玉名の戦争を知ろう！ ～講話と戦時資料から戦争の実相と平和希求を学ぶ学習～〉実施計画案

令和4年5月20日版

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

1 事業名 くまもと戦跡ネット出前平和講座  
「私たちの玉名と戦争、戦争遺跡と戦時資料、学用品から見た戦争」

2 日時 令和4年5月23日(月) 2～4時限 9時40分～11時45分

3 場所 玉名市立玉名町小学校 多目的室  
玉名市岩崎1120番地 0968-72-4195

4 対象 玉名町小学校6年児童 125名：3学級  
※担当：6年部学年主任 松井晴美先生  
田上俊郎先生・野上幹朗先生・西丸文人先生

5 講師 くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク  
代表 高谷 和生、幹事 末永 崇  
荒尾市戦史研究家 松山 強 氏



金峰山を背景に訓練する玉名教育隊の練習機「ユングマン・ほ号機」

6 会進行  
(1) 開会・挨拶・紹介 [9:40～9:45]

(2) 講話・戦時資料紹介 [9:45～10:25]

紹介① 日赤従軍看護婦装備品「女性も戦場で戦った！」  
※1組女子( )さん・身長155cm程度

○南方用看護婦衣こ、帽子、看護バック、日赤徽章 他

紹介② 陸軍航空兵の軍装品「どんな服を着て操縦をしていたの！」  
※2組男子( )さん・身長155cm程度

○夏用航空服上・下、革製夏用航空帽、鷲の目ゴーグル、落下傘ばく帯 他

ア 講話「玉名の戦争を知ろう！」 [9:45～10:25]

(ア) 戦争に勝つために！「陸軍玉名(大浜)飛行場」 ※リーフ『大浜飛行場 II』配布

- どうして大浜に飛行場がつけられたの
- どんな訓練を、どんな人たちが受けていたの
- 玉名教育隊飛行教官「関角少尉の戦争」
- 飛行場に空襲があったの、犠牲者はいたの
- 特攻隊はいたの、出撃したの
- 戦後、飛行場跡はどうなったの
- 米軍空撮写真2枚(A1サイズパネル)、四式基本練習機(ユングマン)車輪、木製プロペラ、A1サイズ大浜飛行場パネル14枚 他



玉名教育隊練習機「ユングマン」の大きさを体験。模型機・ユングマン車輪

(イ) 敵機をむかえうつために「陸軍熊本師管区高射第三百三十二連隊桃田陣地」と「海軍第四機関砲隊」のこと

- 空襲ってなあに、何を守っていたの
- 熊本空襲の爆弾は、焼夷弾はどのようなもの M69・M74焼夷弾三点 他
- 空襲では何人が亡くなったの、犠牲者の慰霊は空襲等資料「空襲博士ちゃんに聞こう」  
※3組男子( )さん
- 76年目にして新たに発見された旧玉名市役所西側の「海軍第四機関砲部隊の待避壕」  
動画再生「海軍防空壕に潜入！」
- 高射砲弾キャップ、高射砲弾、機銃弾、爆弾片



旧陸軍航空兵の軍装、ペーパークラフト「ユングマン」

(ウ) 長崎への原爆投下を振り返る

- 長崎原爆「ファットマン」とパンプキン模擬原爆
- 長崎「二重の悲劇 第二目標と外国人被爆」
- 玉名からも見えた「長崎原爆」きのこ雲
- 都市空襲の帰結としての原爆投下
- 原爆被害者と同様に、都市空襲被害者への救済

[ 休 息 ] [ 10:25~10:35 ]  
 イ 戦時資料紹介「当時の服装を体験してみよう！ 戦時の学用品を知ろう！」

※展示場所等で選択 [ 10:35~11:20 ]

(ア) 陸軍兵士の軍装品「陸軍の兵隊さんはどんな服装だったのかな！ これで行軍・戦争をしていた！」 ※1組男子( )さん

- 陸軍鉄かぶと二種、略帽二種、軍服上着、軍靴、蛸足背囊、天幕、飯ごう、水筒、陸軍三八式歩兵銃（実銃・安全品）、銃剣（代用金属・安全品）、訓練用木銃（赤城銘）寄せ書き日章旗、千人針、慰問袋 ほか

(イ) 戦時の婦人「もんぺはどんな着心地かな！動きやすい！防空頭巾で命は守れるの！」

※2組女子( )さん

- 女性用もんぺ上・下(名前記銘)、防空頭巾 愛国婦人会たすき、水筒、民間防空瓦斯マスク、空襲警報発令木製看板、警報サイレン機

(ウ) 戦時の学用品「どんなもの、ランドセルは！」  
 戦時学用品資料「博士ちゃんに聞こう」

※3組女子( )さん

- ランドセル5点、がばん、画学紙、筆箱4点、ぬりえ、海軍クレイヨン 他
- 国民学校教科書『ヨイコドモ』『コドモノツケ』『少年軍事大画報』 他
- 国民学校制服上着第五号、子ども服・帽子



旧陸軍歩兵の行軍・装備例



銃後の婦人、もんぺ・防空頭巾装着例



今回展示予定の「がばん、画学紙、凱旋クレイヨン」他



戦時おもちゃ「博士ちゃん」による解説

(3) 質疑・感想発表 [ 11:20~11:40 ]

(4) 閉会・謝辞 [ 11:40~11:45 ]

## 7 その他

- 学校・校長より、会あてに依頼状・公文をお願いします。
- 講話では、プレゼン用パワーポイント・戦時資料等を使用する。6年児童・職員用に啓発リーフレット『大浜飛行場 II』『進駐軍の見た熊本』を配布する。また、平和学習ワークシート、事後の振り返り感想文は町小6年部で作成する。
- 準備物：玉名町小：パソコン（パワーポイント捜査可）、プロジェクター、ワイヤレスマイク、展示机4台程度
- 展示物：ユングマンラジコン模型機（1/10縮尺）、ユングマン車輪、木製練習機プロペラ、大浜飛行場パネル、陸軍航空服、陸軍軍装、防空頭巾、もんぺ、焼夷弾、大浜飛行場爆弾資料、戦時学用品 他 約80点
- 当時軍装品の着用資料並びに展示の戦時資料は荒尾市「松山強」様からの資料提供である。
- 前週5/20（金）夕方4:30頃より展示を準備する。模型機・パネル等も搬入する。なお、終了後に校内で「戦時資料展示」を一週間程度行う。
- 平和学習紹介のため、報道機関への連絡は町小及びくまもと戦跡ネットからも行う。



連絡先  
 くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表 高谷 和生  
 □〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5  
 □携帯 090-1513-5528  
 □メールアドレス takayanagi912@yahoo.co.jp  
 □会HP https://kumamoto-senseki.net/